

高速道路での逆走は重大事故に直結!

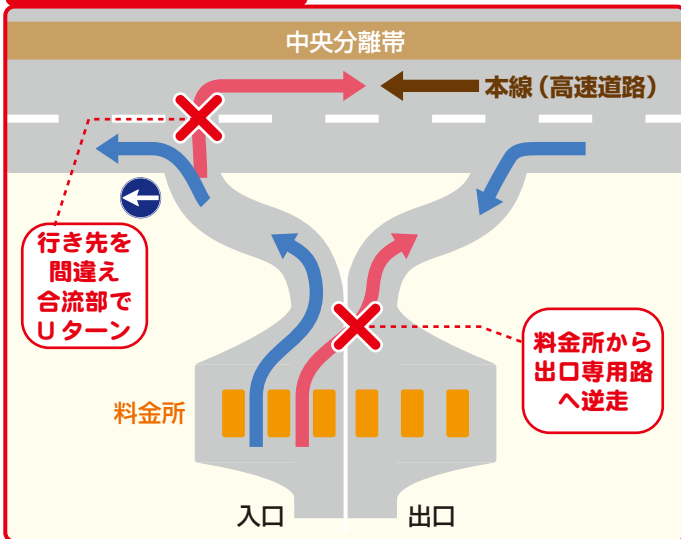
高速道路では **Uターン** が **禁止** されています。

もし行き先を間違えたり、
行き過ぎてしまっても、

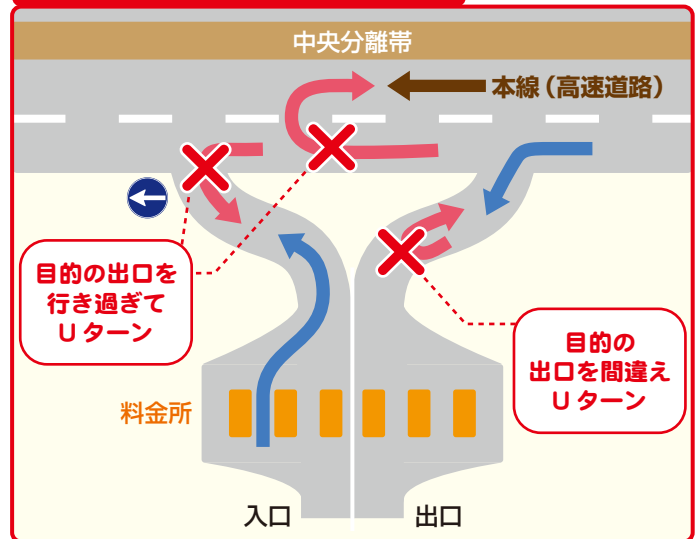
次のインターで降りて
正しい方向に走行しましょう。



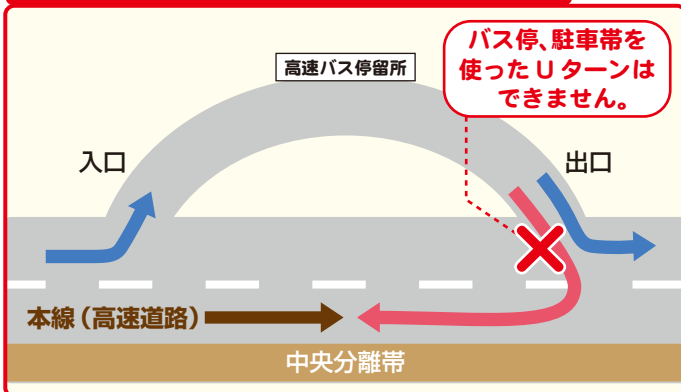
■料金所付近で



■インターチェンジ付近で



■高速バス停・非常駐車帯付近で



■SA・PA付近で



逆走車があることを道路情報板等で知った時は

高速道路では、対向車はあり得ないという固定観念はなくして
逆走車情報、速度規制に気をつけて前をよく見て運転を

非常時には、路肩(非常駐車帯)など安全な場所への避難を考えた運転を

- ・最寄りのSA、PAへの退避も有効
- ・速度を控え、ハザードランプ、前照灯の点灯も有効

走行中の
携帯電話の
使用は禁止され
ています

逆走車を見かけたら、非常電話等で高速隊、道路管理者に連絡をお願いします。

高速道路でのドライブマナー

① 全ての座席でシートベルトを!

シートベルトの着用は、自分自身だけでなく、同乗している家族や友達の大切な「命」を守ります。車に乗ったら前席も後席もシートベルト（6歳未満はチャイルドシート）を着用しましょう。



**前席はもちろん!
後部座席も
シートベルトを!**

② 出発前には十分な点検・整備を!

高速道路では、故障や燃料切れなどによる停止や走行中の自動車からの積荷・部品などの落下又は飛散が引き金となり、思わぬ大事故に発展する可能性があります。出発前に、燃料・冷却水・エンジンオイル・タイヤの空気圧などの確認、積荷の固定やシートをかぶせるなどの積載状態の確認といった点検・整備が必要です。



③ 制限速度内の安全な速度で運転を!

道路標識に注意して、道路や交通などの状況にあった安全な速度で走行しましょう。

④ 前車との十分な車間距離をとってください!

路面が乾燥してタイヤが新しい場合でも、100km/hでは約100m、80km/hでは約80mの車間距離が必要です。路面が雨に濡れている場合などには、この約2倍程度の車間距離が必要です。

⑤ 割り込みをしない!

後ろから来る自動車が急ブレーキや急ハンドルで避けなければならないような場合には、進路を変更してはいけません。進路を変更するときは、バックミラーや目視で後方の安全を十分に確認してください。

⑥ 脇見運転をしない!

100km/hで走行している自動車は、1秒間に約28mも進みます。脇見運転は追突や玉突き事故につながります。考えごとや周囲の景色に気をとられないよう、前方を注視して運転しましょう。

⑦ 路肩走行をしない!

路肩では自動車が故障したときにやむを得ず一時停止したり、警察車両や救急車などの緊急自動車がやむを得ず走行することがあります。渋滞しているときでも路肩走行は絶対にやめましょう。

⑧ 「追越車線」は追い越しをする車のために空けておきましょう!

追越車線は、追い越しをするとき、接近してきた緊急自動車に一時進路を譲るとき、道路の状況その他の事情によりやむを得ないときなど、限られた場合にのみ通行できるものです。

⑨ 渋滞後尾ではハザードランプで後続車に合図を!

渋滞の中や後尾では、追突事故が発生しやすい状況になります。ハザードランプを点灯し、後続車に合図することも有効といわれています。